



2021年1月14日

各位

会社名 北興化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐野 健一  
(コード番号 4992 東証第1部)  
問合せ先 専務執行役員 石田 和男  
(TEL 03-3279-5151)

### 新経営計画について

当社グループの2021年度を初年度とする新たな経営計画を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

前3ヵ年経営計画では、「既存事業の収益基盤強化」、「事業分野・領域の拡張」、「健全な財務体質の維持」を基本方針として取り組んでまいりました。新たな新経営計画では、将来のあるべき姿を設定し、持続的な成長を成し遂げ、社会貢献に積極的に取り組む計画としております。

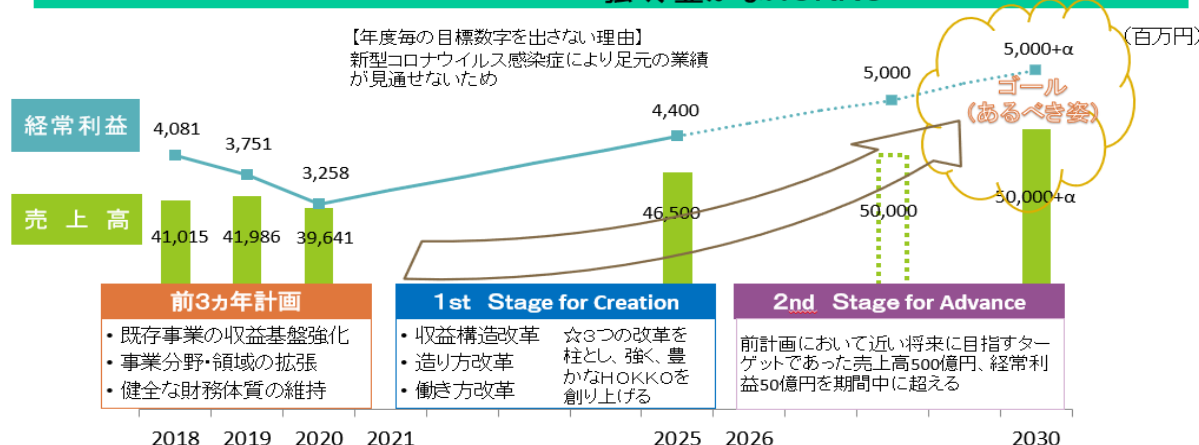
#### 1. 長期経営計画

持続的な成長を成し遂げるため必要な投資を進めてまいります。その効果実現には10年程度を要することから、計画のゴールを2030年度としております。最初の5年間で1st Stage for Creationとし、業務改革の推進により基盤強化を図り、次の5年間の2nd Stage for Advanceで、あるべき姿に到達することを目指してまいります。

また、当社の持続的な成長とサステナブルな社会の実現に寄与するため、SDGsの達成に取り組みます。

#### ▶ 長期業績目標とスローガン

**売上高 500+α億円**      **HOKKO Value Up Plan 2030**  
**経常利益 50+α億円**      **未来は創造できる**  
**～ 強く、豊かなHOKKOへ ～**



## 2. 中期経営計画(HOKKO Value Up Plan 2030 1st Stage for Creation)

『収益構造改革』、『造り方改革』、『働き方改革』の三つの改革を柱とし、それぞれにKPIを設定し、進捗を管理します。

### (1) 基本方針

企業価値向上と社会課題の解決に向け、ムリ、ムダ、ムラを排除し、筋肉質で骨太な企業体質を造り上げ、「強く、豊かなHOKKO」を実現します。

#### ①『収益構造改革』

「成長・財務基盤強化」を実現することで、安定的な売上高と収益額を確保していきます。

#### ②『造り方改革』

「高効率化・省力化・環境対策」を強化し、高品質・高付加価値な製品を市場に提供していきます。

#### ③『働き方改革』

「業務効率化・人材育成」に重視して取り組み、全ての従業員が個性と能力を十分に発揮できる環境を整備していきます。

### (2) 経営目標

#### ①業績目標

☆売上高 46,500 百万円 ☆経常利益 4,400 百万円

#### ②KPI

三つの改革	判断ポイント	KPI	目標値
収益構造改革	収益性	売上高経常利益率	9%以上
		ROE	8%以上
	財務健全性	自己資本比率	60%以上を維持
造り方改革	農薬事業	製造原価 (2020年度実績物量基準)	2021～2025年度 累計800百万円削減
	ファインケミカル事業	製造能力 (2020年度実績出来高基準)	2025年度に 20%向上
働き方改革	売上高販管費比率 (委託研究費を除く)		17%以下

## 3. SDGsへの取り組み

企業理念に基づく「SDGsへの取り組み方針」を定め、その達成を目指します。そのため、「SDGs委員会」を設置し、取り組みへの提言と進捗管理、評価を実施していきます。

### 企業理念

「社会貢献」「環境」「技術」を経営のキーワードとし、全ての人々の幸せのため、食糧の安定供給に寄与する安全で安心な農薬製品および産業活動を幅広く支えるファインケミカル製品を社会に提供していきます。

### SDGsへの取り組み方針

- A. 全ての人々が幸福である持続可能な社会の実現に貢献する。
- B. 製品の開発から廃棄に至る全ライフサイクルにわたり環境負荷を最小限に抑える。
- C. 農薬製品の提供を通じて、持続可能な農業を支援する。
- D. ファインケミカル製品の提供を通じて、産業の技術革新に貢献する。
- E. 繊維資材の提供を通じて、産業の発展と豊かな社会づくりに貢献する。

### 事業活動を通じた具体的な取り組み



(注) 上記の目標数値等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上